

## 多職種連携研修会 R4.9.26(月)

### グループワーク記録用紙

#### 1. 職場の中でコロナで困ったこと（介護の状況、スタッフの状況等…）

- ・ヘルパー事業所 利用者の同居の家族がコロナになっていたことを知らずに支援に入ったことがあった
  - うまく情報共有できずスタッフがコロナ感染した事例もあった
- ・2か所以上の事業所を併用利用されている場合、片方の事業所の利用ができなかった。
- ・県外の家族と接触した場合、1～2週間サービス受けられなかった
- ・感染対策の物品等不足している。（患者さんごとにマスク交換するため）
- ・患者さんが毎日マスクを変えない場合がある どこに感染経路があるかわからない

#### 2. こういう備えをしておけば良かったと思ったこと、足りなかったもの

- ・スタッフ体制 人員不足
- ・他の事業所からの応援体制
- ・感染対策の物品等の不足
- ・検査キットの結果を待つのではなく、偽陽性場合でも隔離した方がよかった。

#### 3. 今、私たちができること、すべきこと

- ・デイ事業所が長期に休みになった場合、家族が介護疲れで介護うつになった事例があった
  - 早急にショートステイなど家族の負担軽減のためにサービスの調整等検討すべきだった
- ・コロナが出た事業所は CM やその他サービス事業所（関係事業所）に連絡する
- ・飛沫予防に注意
- ・オンライン面会の対応（窓越し面会、文書でのやりとり） 本人や家族の安心につながる